

(資料作成者注：以下本稿において「紫色字」は、2022年5月の改訂において、新たに記述したもの及び「青字」は2024年1月に改訂したものであることを示しています。)

第IV部 英国における労働健康安全を所管する行政機関等について

1 総括的事項

英国において、労働健康安全を所管する行政機関は、1974年の職場における健康安全等に関する法律(the Health and Safety at Work etc Act 1974: 略称 HSWA)の下で設立された健康安全庁(The Health and Safety Executive : 略称 HSE。以下単に「HSE」という。)です。HSEは、法的には国王陛下の下での特殊法人であり、労働年金省から支援を受け、労働年金大臣が政府の健康及び安全に関する第一義的な責任を持っています。

HSEの最も重要な機能は、職場における健康安全及び福祉を確保するとともに、労働活動から他の人(訳者注：事業所の近隣の住人、来訪者等)を保護することです。HSEは、労働健康安全法 HSWA に基づきグレートブリテンにおける労働に関連する健康及び安全を規制することに責任があり、共同の規制者である地方自治体(local authority)と協力して活動しています。HSEは、また、連合王国の大陸棚にある海上の石油及び天然ガス(製造)産業における労働活動から生ずる健康安全に対するリスクを規制する責任をも有しています。

HSEは、臨海の化学プラントや海上の天然ガス及び石油生産装置のような主要な危険有害要因がある場所をはじめ、より在来型の倉庫、農園、工場、廃棄物処理施設及び建設現場を含む、各種の分野や産業部門に対して、横断的に健康安全を規制しています。

2 HSEの組織

- (1) 理事会(Board) (資料作成者注：この記述の内容については、HSE Annual Report and Accounts 2018/19、2019/20、2020/21 及び 2022/23 によって 2024年1月に確認しました。)

HSEは、非常勤の理事(現時点(2023年3月末現在)では11人で、男女構成は、男性5人、女性6人)で構成され、また、常勤の理事は10人(男女構成は、男性7人、女性3人)で構成され、いずれの理事会会合も、議長が会議を主催する。これらの非常勤理事は、事業者団体、労働組合、地方自治体(Local Authority)等との調整を経てバランス良く任命されています。)によって構成される理事会(Board)によって指導され、その理事会は、HSEの長期的な方向性、戦略及び目的を定めます。これらに沿いつつ、通常のHSEの業務の執行は、理事長(the Chief Executive)及び執行管理委員会(the Executive Management Committee (ExCo))の責任です。

なお、関連する行政組織の簡素効率化を狙いとした2008年の労働健康安全法 HSWA の改正によって、従来あった健康安全委員会(HSC)は、HSEに合併されています。

- (2) 附属研究機関

The HSE Science and Research Centre (安全衛生庁科学研究センター)があり、マンチェスター空港から自動車を利用すれば約45分で到着するBuxton

に所在しています。同研究所は、2023 年 3 月の時点で、約 380 人の科学、医学、工学の専門家を擁しています。

<p>About Us</p> <p>The HSE Science and Research Centre is the most comprehensive facility in the world dedicated to the investigation and research of health and safety science.</p> <p>It's a true national asset and is the main home of HSE's Science Division - 380 scientists, engineers, occupational health and hygiene specialists and support professionals working together to provide the research and evidence that HSE requires to underpin its regulatory activities, protect people and places and make Great Britain one of the safest places in the world to work and do business.</p> <p>Not only does the science and research we perform support HSE in its role as an evidence-based, world-class regulator, our combination of scientific expertise, real-world experience and knowledge of the regulatory landscape also helps wider government and industry to solve the health, safety and wellbeing challenges of their everyday work, as well as in times of crisis.</p> <p>It also makes us unrivalled in our ability to assist both public and private sector organisations to research and safely enable the</p>	<p>当センターについて</p> <p>HSE 科学研究センターは、安全衛生科学の調査及び研究に特化した世界で最も包括的な施設です。</p> <p>380 人の科学者、エンジニア、労働衛生専門家、サポート専門家が協力し、HSE が規制活動を支えるために必要な調査や証拠を提供し、人と場所を守り、部レートブリテンを世界で最も安全な職場・事業所の一つにしています。</p> <p>科学的な専門知識、実際の経験及び規制の状況に関する知識を組み合わせることで、HSE はエビデンスに基づく世界トップクラスの規制機関としての役割を果たすだけでなく、政府や産業界が日常業務や危機時に直面する健康、安全、ウェルビーイングの課題を解決するのにも役立っています。</p> <p>また、公共部門と民間部門との両方が未来の製品、プロセス及び革新的な技術を研究し、安全に実現できるよう支援する能力においても、他の追随を許</p>
--	--

(3) HSEの本部の組織及び地方の事務所

本部には議長及び議長以外の10名の理事から構成される理事会（HSE BOARD）が置かれています。

理事会の下で委員長及びその他の9名の構成員で構成される執行委員会（HSE Executive Committee）が置かれています。執行委員会は、戦略的な意思決定機関であり、HSE 理事会及び会計責任者を支援し、法律、政策、業務、管理上の機能及び要件を遂行するために管理機能及び要求事項の遂行を支援します。

また、7か所の地方事務所が次のとおり置かれており、その地方事務所（ロンドンを除く。）の下に、数か所の地域事務所が置かれています。これらの全体の配置図は、次の地図のとおりです。（資料作成者注；この組織図は、2022/23のHSEの資料では見当たりませんが、おそらく変更はないものと考えて従来通り掲載しています。）

- East & South East
- London
- Midlands
- North West
- Scotland
- Wales & South West
- Yorkshire & North East



(4) 職員数

職務の分類ごとの職員数（フルタイム勤務者換算）は、次の表のとおりです。（資料出所：HSE Annual Report and Accounts の2022/23の77ページ。最終閲覧日：2024年1月18日）

○職員総数

年	合計	常勤職員	その他
2022年4月1日から2023年3月31日まで（2023年3月31日現在）	2,763	2618	145

職務の分類	2023 年 3 月 31 日現在	2022 年 3 月 31 日現在	20121 3 月 31 日現在
監督官及び客員の健康安全職員	1, 004	1, 018	1, 045
その他の専門的・技術的職員	1, 396	1, 282	1, 125
その他の職員	280	257	262
その他の職員のうちの訓練生の数（内数）	(121)	(9)	(13)
臨時的要員	105	185	161
合計	2, 785	2, 742	2, 593

- (5) 職員の専門的知識・能力の維持向上（資料作成者注：The Health and Safety Executive, Annual Report and Accounts 2015/16 に、この内容の記述があるが、その後の HSE の年次報告書ではこれに相当する記述は、見当たりません。しかし、この内容に変更があったとも思われないので、この記述（2015/16）は、そのまま残すこととしました。）

HSE は、職員が彼等に課せられた役割を効率的に果たせることを可能にするために、専門的能力の維持向上を図ることを継続的に保証することを約束し、例年、職員が次のような教育訓練を受ける措置を講じています。

- ◆ 市民サービス能力向上プラン及び省庁間で行われる指導力向上プログラムを受講させています。
- ◆ 監督官の専門的能力を支援するため、新たに任命された遵守/専門監督官が NEBOSH(訳者注：英国安全評議会が運営する National Examination Board for Occupational Safety and Health (NEBOSH) の教育訓練課程)の（法令に係る）労働健康安全コースを受講して、その修了証が授与されるようにするとともに、技術的及び法令的な教育訓練課程を実施しています。
- ◆ 5 日間の指示された自己学習を通じて、専門的能力の自己評価ができるソフトウェアツールを使った HSE の職員としての能力向上を促進しています。
- ◆ 他の者と協力して職務を果たし、及び職務活動の実践能力の向上を図るための指導力習得講習会及び個人教授への参加への奨励や新たに任命されたライン管理者に対して支援するための指導体制を構築し、及び実施しています。

(6) HSE と地方自治体（Local Authority）との役割分担

HSE と地方自治体（Local Authority）は、労働健康安全法 HSWA に基づき、ともに健康安全法令を施行する責任を有しています。そこで、両者の役割分担が

必要となるが、これらは一般に次の表のとおり区別されています。

なお、HSE と地方自治体（Local Authority）との役割分担については、Health and Safety (Enforcing Authority) Regulations 1998: A-Z guide to allocation (<https://www.hse.gov.uk/foi/internalops/og/og-00073-appendix1.htm> からダウンロードできます。) により現在では（最終閲覧日：2024 年 1 月 18 日）詳細に整理して規定されています。これらのうち、主なものについての役割分担を次表に掲げました。

HSE が施行の責任がある主な対象	地方自治体（Local Authority）が施行の責任がある主な対象
<ul style="list-style-type: none">● 工場● 農業活動● 建設● 鉱山● 学校● 大学のキャンパス● 博覧会場● ガス事業（個人の経営によるものを除く。）● 電気システム（消費者の建物における設置、保守、修理は地方自治体）● 水道● ナーシングホーム● 海上に設置された施設	<ul style="list-style-type: none">● 事務所（地方自治体、王立等のものを除く。）● 卸売り及び小売業● 店舗● ホテル、ゲストハウス、ホステル● カフェ、レストラン● ナイトクラブ● 劇場● 宗教活動● アートギャラリー● 美容院● 映画館、サーカス● 展示場及び展示センター● 動物園

（7）HSE 及び地方自治体（Local Authority）の労働健康安全行政の運営の基本政策等

これについては、Enforcement Policy Statement October 2015 – V1（施行に関する政策声明書 2015- V1 : <http://www.hse.gov.uk/pubns/hse41.pdf> からダウンロードできる。）で詳細に HSE（地方自治体を含む。）の労働健康安全行政の施行に関する基本的政策が示されています。その中に盛り込まれている項目は、次のとおりです。（資料作成者注：この Enforcement Policy Statement October 2015 – V1 の資料以降では、HSE は同様な資料を公開していないようであるので、本稿ではそのまま、この資料を掲載しておきます。：最終閲覧日：2024 年 1 月 18 日）

英語原文		日本語仮訳
Introduction		序論
The purpose and method of enforcement		施行の目的及び方法
The principles of enforcement		施行の原則
4	<i>Proportionality</i>	均衡性
	<i>Targeting</i>	対象
	<i>Consistency</i>	一貫性
	<i>Transparency</i>	透明性
	<i>Accountability</i>	説明性（説明責任）
Investigation		（職権による）調査
prosecution		起訴
	<i>England and Wales</i>	イングランドとウェールズ
	<i>Scotland</i>	スコットランド
	<i>Prosecution of individuals</i>	個人の起訴
	<i>Publicity</i>	公表
	<i>Action by the courts</i>	法廷による行動
	<i>Representations to the courts</i>	法廷に対する代表者
Death at work		作業における死亡
Crown bodies		王室（への適用）
Penalties for health and safety offences		健康安全違反についての罰則

3 HSE は、実際にはどのように、労働健康安全確保のための業務を遂行しますか？

これについては、

OPERATIONAL GUIDANCE: INSPECTION PROCEDUR (JUNE 2018) (website :

<http://www.hse.gov.uk/foi/internal/ogps/ogprocedures/inspection/index.htm>)（最終閲覧日：2024年1月18日）

として活動の手順等が示されていますが、現時点（2024年1月18日）では以前に比べて詳細な内容は示されていません。

4 Enforcement（施行状況）

これについては、従来 HSE は、各年次の統計を公表していましたが、2022 年以降は公表していないようであるので、ここでは、

Health and Safety Executive Annual Report and Accounts 2022/23 (保健安全庁、年次報告及び会計 2022/23)

中にある、

Performance summary（施行状況の要約）

に基づいて、関係する部分を抜粋して主要な施行状況を紹介することにします。

Performance – overview	施行状況 – 概要
Overview summary This section provides a short summary about what the Health and Safety Executive (HSE) does, our purpose, the key risks to the achievement of our objectives and how we have performed during the year.	本セクションでは、安全衛生管理局庁（HSE）の業務内容、目的、目的達成のための主なリスク及び年間の実績について簡潔にまとめています。
Summary statement from HSE’s Chair and Chief Executive 2022/23 was the foundational year of our strategy, Protecting People and Places, and has seen strong performance including delivery of over 90% of our Business Plan commitments.	HSE 議長及び首席理事の声明要旨 2022/23 年は、私たちの戦略である「人と場所を守る」ことの基礎となる年であり、事業計画の公約の 90%以上を達成する等、好調な業績を上げることができました。

<p>We've invested significant effort in evolving our regulatory processes to ensure our focus remains on tackling high-risk activities efficiently and effectively, enabling us to reprioritise resource across our strategic objectives.</p> <p>We have undertaken important work to enable employers to take action to prevent work-related ill health and design out the risks. Work-related ill health is a problem for every section of society, with conditions ranging from cancer and other long-latency diseases to stress and musculoskeletal disorders. Over a year ago we launched our campaign to address the lack of knowledge in the workplace concerning work-related stress. Our Working Minds campaign is bringing together a variety of organisations who work collectively to address a key strategic priority – reduce work related stress and improve mental health.</p> <p>This report does not capture all that we have done in 2022/23, but sets out a number of our achievements during the year, including: investigating when things go wrong, to help us get to the truth and learn lessons which we share with industry, hold employers to account for their failures and secure justice for victims and their families while making people and places safer. In 2022/23</p> <p>○investigated over 230 fatal and 5500 non-fatal incidents and completed 86% of fatal investigations within 12 months of receiving primacy against our target of 80%;</p> <p>○completing 216 criminal prosecutions with a 94% conviction rate;</p>	<p>私たちは、リスクの高い活動に効率的かつ効果的に取り組むことに重点を置き、戦略的目標にリソースを再優先できるよう、規制プロセスの進化に多大な努力を払ってきました。</p> <p>私たちは、使用者が作業関連の不健康を予防し、リスクを設計するための行動をとることができるよう、重要な取り組みを行ってきました。作業関連の不健康は、がんやその他の長期にわたる疾患からストレスや筋骨格系障害に至るまで、社会のあらゆるセクションで問題となっています。1年以上前、私たちは作業関連のストレスに関する職場の知識不足に取り組むキャンペーンを開始しました。私たちのワーキング・マインド・キャンペーンは、作業関連のストレスを軽減し、メンタルヘルスを向上させるという重要な戦略的優先事項に取り組むために、様々な組織が一丸となって取り組んでいます。</p> <p>本報告書は、2022／23 年における当組織の活動のすべてを記したものではないが、以下のような私たちの1年間の成果をまとめたものです：真相を究明し、産業界と共有する教訓を学び、使用者の失敗の責任を追及し、被害者とその家族のために正義を確保すると同時に、人と場所をより安全にするためです。</p> <p>○死亡事故 230 件以上、非致死事故 5500 件以上を調査し、優先する案件の 80 %の対象に対して 12 カ月以内に死亡事故調査の 86%を完了；</p> <p>○刑事訴追を 216 件完了し、有罪率は 94%でした；</p>
---	--

<p>○delivering over 16,800 proactive inspections, which included a programme of high-risk interventions. In the construction sector, we delivered 2348 inspections under a major health campaign focusing on the main causes of ill health in the industry – dusts (including asbestos), musculoskeletal problems, and stress. We have undertaken two enforcement-led health campaigns this year, the first focused on the control of hazardous dusts, and the second on moving and handling material;</p>	<p>○高リスク介入プログラムを含む 16,800 件以上の事前検査を実施した。建設部門では、業界における健康障害の主な原因である粉塵（アスベストを含む。）、筋骨格系の問題、ストレスに焦点を当てた大規模な健康キャンペーンを実施し、2348 件の検査を実施しました。</p> <p>今年度は 2 つの施行主導型健康キャンペーンを実施し、1 つ目は有害粉じんの管理、2 つ目は資材の移動と取り扱いに焦点を当てました；</p>
---	--

<p>Performance summary:</p> <p>Our Annual Business Plan 2022/23 set out our key priorities and deliverables against these strategic objectives. An overview of how we have delivered against each of those objectives is below, with additional detail contained in the Performance Analysis section (pages 12 to 46).</p>	<p>業績概要</p> <p>年次事業計画 2022/23 は、戦略的目標に対する主要な優先事項及び達成事項を定めたものです。これらの戦略的目標に対する実績は以下とおりです。</p> <p>各目標に対する実績の概要は以下とおりです。詳細については業績分析セクション（12～46 ページ：本稿では略）を参照されたい。</p>
---	--

<p>HSE performance during 2022/23 at a glance</p> <p>Enforcement action</p>	<p>2022/23 年の HSE 実績一覧</p> <p>強制措置</p>
---	--

Enforcement action

Completed **216** criminal prosecutions with a **94%** conviction rate

Issued over **8000** notices including approximately:
6000 notices for improvement
2000 notices prohibiting work activity placing people at risk of death/serious injury

Completed **86%** of fatal investigations within 12 months of receiving primacy against our target of 80%

(上記の英文の日本語仮訳)

施行状況

216 件の刑事訴追を完了。
有罪率 94

約 8000 件の告知書を発行：

6000 件の改善通知

死亡／重傷を負わせる危険のある 2000 の作業を禁止

第 1 位取得後 12 カ月以内に、目標 80% に対して 86% の死亡事故調査を完了

Business plan delivery: 89% of milestones delivered	
Over 16,800 inspections ² completed including:	
Fabricated metal: over 1600 inspections Fairgrounds: over 130 inspections Waste and recycling: over 550 inspections Major hazard safety cases: 78% achieved within due date	Construction sector: delivering 2348 inspections under a planned major health campaign Asbestos: 879 inspections and 100% of asbestos licence applications were delivered
Continued to enable the safe and sustainable use of pesticides and biocides by completing evaluations and authorisations within the required timescales for: 78% of biocide products 78% of plant protection products	
Giving advice and guidance on health and safety throughout the year, our website was visited by 3.6 million users with 23.5 million page views and a 'usefulness' scored rating of 74%	
Dutyholder feedback: 79% of dutyholders said they had taken action as a result of a visit 89% stated the outcome of the visit was proportionate to the risks identified	Responded to 93% of 4192 FOI requests within deadlines against a target of 90% Handled over 29,400 concerns about workplaces and activities

(上記の英文の日本語仮訳)

Business plan delivery: 89% of milestones delivered Over 16,800 事業計画の達成度：マイルストーンの 89% を達成
--

16,800 件以上の次の検査を完了	
農薬及び殺生物剤の安全で持続可能な使用を可能にするため、以下の農薬及び殺生物剤の評価と認可を必要な期間内に完了することを継続した。 殺生物剤製品の 78% 植物保護製品の 78%	
金属加工：1600 件以上の検査 見本市会場：130 以上の検査 廃棄物・リサイクル：550 件以上 主な危険安全事例 78%が期限内に達成	建設部門：2348 件の検査を実施 大規模な健康キャンペーンを計画 アスベスト 879 件の検査と 100%のアスベスト アスベスト使用許可申請を 100%実施
年間を通じて安全衛生に関するアドバイスやガイダンスを提供した、 当ウェブサイトには、以下のユーザーがアクセスした。 360 万人のユーザー、2,350 万の記述の閲覧、74%の「有用性」評価	
義務者のフィードバック 79%の義務者が、訪問の結果、次のような行動を取ったと答えた。 89%が特定されたリスクに見合ったものであった (表の以下略)	4192 件の情報公開請求のうち、目標 90%に対して 93%が期限内に対応。 職場や活動に関する 29,400 件を超える懸念に対応した

Performance – Analysis	施行状況一分析
We've invested significant effort during 2022/23 in evolving our regulatory processes to ensure our focus remains on tackling high-risk activities efficiently and effectively. While undertaking significant change activity, we have delivered over 90% of our Business Plan commitments. This includes our core, long-standing key performance indicators (such as fatal investigation completion timeliness) as well as a range of new measures.	私たちは 2022/23 年にかけて、規制プロセスを進化させ、高リスクの活動に効率的かつ効果的に取り組むことに集中できるよう、多大な努力を払ってきました。大きな変革活動を行う一方で、我々は事業計画のコミットメントの 90%以上を達成しました。これには、長年の中核的な主要業績評価指標（死亡事故調査完了の適時性等）に加え、さまざまな新しい評価指標も含まれます。

<p>Across all our strategic objectives, there are relatively few measures which we were unable to deliver on in-year. Where this is the case, we have included a summary below of the action we did take to progress them, and what the barriers to completion were.</p> <p>Setting the right measures is important, but equally so is the monitoring of our performance and, when necessary, intervening to ensure we deploy our resources most effectively. A key tool in this is our Executive Committee Performance Hub, where the full team meets face-to-face each month to scrutinise and challenge performance. Executive Committee also undertake a monthly review of HSE's Strategic Risk Register, to ensure full oversight and active management of both the current and potential future challenges we face.</p> <p>You can read more about our risk management and governance on pages 57 to 67.</p>	<p>すべての戦略目標において、年度内に達成できなかった施策は比較的少ない。このような場合、私たちがその進捗のためにとった行動と、達成を阻んだ障壁を以下に要約しました。</p> <p>適切な尺度を設定することも重要ですが、パフォーマンスを監視し、必要な場合には介入して最も効果的にリソースを投入することも同様に重要です。そのための重要なツールが執行委員会のパフォーマンス・ハブで、毎月、チーム全体が顔を合わせてパフォーマンスを精査し、異議を唱える場となっているます。執行委員会はまた、HSE の戦略的リスク登録簿を毎月見直し、HSE が直面している現在及び将来の潜在的な課題の両方を完全に監視し、積極的に管理しています。</p> <p>リスク管理及びガバナンスについては 57～67 ページ（本稿では省略「至」をご覧ください。</p>
--	---

Our performance and deliverables	我々のパフォーマンス及び成果物
<p>The following section provides further detail on our performance, by each of our five strategic objectives and as laid out in our Business Plan for 2022/23. They are a blend of more typical performance measures (with associated performance targets) or are milestone-based objectives (relating to delivery or significant progress towards a tangible outcome).</p> <p>(以下略)</p>	<p>々のパフォーマンス及び成果物</p> <p>以下のセクションでは、5 つの戦略目標ごとに、また 2022/23 年度事業計画に記載されているとおり、私たちのパフォーマンスについてさらに詳しく説明します。これらは、より一般的な業績指標（関連する業績目標を伴う）又はマイルストーンに基づく目標（具体的な成果への達成若しくは大幅な進捗に関連する。）を組み合わせたものです。</p>

	(以下略)
Reduce work-related ill health, with a specific focus on mental health and stress	メンタルヘルスに特に焦点を当て、作業に起因する不健康を削減する。
<p>We have continued our focus on tackling occupational lung disease, musculoskeletal disorders and work-related stress as the three major causes of work-related ill health, while working with partners in business and government to deliver shared objectives in preventing ill health at work.</p> <p>We delivered a programme of targeted interventions across a range of work-related risks to health and in multiple higher-risk sectors, focused on enabling and educating employers to design out the risks of work-related ill health, building capability to ensure that risks are understood and acted on. We have co-designed our work with partners to support systemic business change in managing these risks.</p>	<p>私たちは、作業関連疾病の 3 大原因である職業性肺疾患、筋骨格系障害及び作業関連ストレスへの取り組みに引き続き重点を置いています。企業や政府のパートナーと協力しながら 職場における不健康の予防という共通の目標を達成するために、企業や政府のパートナーと協力しています。</p> <p>私たちは、健康に対するさまざまな作関連リスクと、複数の高リスク部門に焦点を当てた、的を絞った介入プログラムを実施しました。使用者が作業に関連する健康障害のリスクを設計できるようにし、教育することに重点を置きました。</p> <p>私たちは、こうしたリスクを管理するための体系的な支援するために、パートナーとの共同設計を行っています。</p>
Evaluation strategy	評価戦略
During 2022/23, we set out to develop an iterative evaluation strategy enabling us to assess the impact of our interventions by understanding and analysing work-related ill-health incidence. We have agreed that, over the course of our 10-year strategy, HSE will use micro and activity level	2022/23 年を通じて、私たちは、作業関連の不健康発生率を理解し、及び分析することで、介入策の効果を評価できるようにする相互に影響し合う評価戦略の開発に着手しました。HSE は、10 年戦略の期間中、ミクロ指標及び活動レベル指標を使用して、介入策が義務者の行動にどのような影響を与えたかを実証するこ

<p>metrics to demonstrate where interventions have impact on dutyholder behaviour. As part of this, we are exploring new approaches to link data between a range of datasets and organisations, which we aim to use to provide a richer evidence base of the impact our work has. Specific initiatives already started include:</p> <ul style="list-style-type: none"> ● a collaborative research programme on stress (based around the model of the National Core Study on COVID) benefitting from the input of nationally recognised experts who are leading research in their own organisations, and maximising our use of the latest emerging science and evidence; ● other baseline and activity evaluation measures tracking engagement with campaign and guidance materials aimed at improving control of work-related health risks, along with evaluating our intervention activities. This will help us learn about both the scale and nature of the risk we find in business and to enable analysis of how this changes in the coming years. 	<p>とに合意しました。</p> <p>この一環として、さまざまなデータセットや組織間のデータをリンクさせる新たなアプローチを模索中であり、HSE の活動が及ぼす影響について、より豊富な確かさを提供することを目指しています。具体的にはすでに着手している政策は以下のとおりです：</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ストレスに関する共同研究プログラム（COVID に関する National Core Study のモデルに基づいている。） <p>各自の組織で研究を主導している全国的に著名な専門家の意見を参考にし、及び最新の科学及び証拠を最大限に活用する；</p> <ul style="list-style-type: none"> ● その他の基本的及び活動評価指標は、介入活動の評価とともに、作業関連健康リスクの管理改善を目的としたキャンペーンやガイダンス資料への関与を追跡する。これにより、企業で見られるリスクの規模や性質について知ることができ、今後数年間でどのように変化していくかを分析することができる。
--	--

Work-related stress and Working Minds	作業関連ストレス及び職場の知見
<p>Over a year ago we launched our campaign to address the lack of knowledge in the workplace concerning work-related stress. Our Working Minds campaign is bringing together a variety of organisations who work collectively to address a key strategic priority – reduce work-related stress and improve mental health.</p>	<p>私たちは 1 年以上前に、作業関連ストレスに関する職場の知見不足を解消するためのキャンペーンを開始した。私たちのワーキング キャンペーンでは、重要な戦略的優先事項である作業関連のストレスの軽減及びメンタルヘルスの改善に集団的に対応しているさまざまな組織を結集しています、</p>

<p>We started the campaign with five key partner organisations who were specific to our target audience of SMEs. This included some who were experienced in dealing with mental health such as MIND and others representing specific industry sectors. Over the past year we have expanded this network to 20 organisations, some specific to England and Scotland and others who have a GB-wide audience, for example ACAS and IOSH.</p>	<p>キャンペーンは、ターゲットである中小企業に特化した 5 つの主要パートナー組織からスタートしました。その中には MIND のようなメンタルヘルス対策に経験豊富な団体や、特定の業界を代表する団体も含まれています。</p> <p>この 1 年間で このネットワークは 20 団体に拡大しました。イングランドとスコットランドに特化したものもあれば、ACAS や IOSH のような GB 全体を対象とする組織もあります。</p>
<p>We have developed a network of more than 1000 Working Mind champions. They are supporting us by getting the information employers and workers need about their duty to control and prevent the risks that cause work-related stress. We have recruited more than 3700 subscribers who receive monthly updates and information packs. This information helps them to spot the signs that can cause work-related stress and gives parity to the management of risks to mental health and physical health in the workplace. We have held four webinars and spoken at 25 events and conferences. We have talked to a mixture of health and safety practitioners, employers' groups, trade unions and industry sectors, more than 20k people directly.</p> <p>We know our campaign is having an impact, as 61% of respondents to a recent survey said they had talked about work-related stress because of the campaign.</p>	<p>私たちは、1000 人以上の職場知見チャンピオンのネットワークを構築しました。彼等は、使用者や労働者が必要とする情報を入手することで、私たちを支援しています。作業関連ストレスの原因となるリスクを管理し、予防する義務について私たちを支えています。私たちは、毎月最新情報と情報パックを受け取っている 3,700 人以上の購読者を募集しました。この情報は、作業関連ストレスの原因となる兆候を発見するのに役立ち、メンタルヘルスと作業関連ストレスのリスク管理とを同等にします。私たちは 4 回のウェビナーを開催し、25 のイベントや会議で講演しました。安全衛生担当者、使用者グループ、労働組合、産業部門が混在し、2 万人以上の人々に直接話をしました。</p> <p>私たちは、私たちのキャンペーンが効果を上げていることを実感しています。最近の調査では、回答者の 61%がキャンペーンのおかげで作業関連のストレスについて話したことがあると答えています。</p>